

土地改良事業計画書

1. 目 的

本地区の水路を整備することにより農業の振興、農業用水の安定供給と集落及び地域の活性化を図る。

2. 地域の所在及び現況

(1) 所 在 碑殿町地内

(2) 地 積 受益面積 77.3 ha 関係戸数 100 戸

(3) 現 況 当地区は、善通寺市の西部に位置した水田地帯であり、水稻が中心の営農であり、地区内の水路壁の損傷が著しく水管理に支障をきたしている。

3. 一般計画

- ・ 本地区の1戸当たり平均耕作面積は、77アールと零細で土地が分散しており、生産基盤は未整備である。
- ・ 水路の整備をすることにより、維持管理を軽減させ、地域農業の振興と生産性向上を図る。
- ・ ため池と水田に囲まれた田園地帯であることから、周辺の環境に配慮した整備とする。

4. 主要工事計画

水路

水路延長(m)	15	起点	碑殿町490-2地先
		終点	碑殿町490-2地先

断面	B (m)	1.5
	H (m)	1

構造 二次製品

5. 付帯工事計画

該当なし

6. 工事の着工及び完了予定期間

着 工 令 和 8 年 10 月 1 日

完 了 令 和 9 年 1 月 31 日

7. 環境との調和への配慮

本地区における環境との調和への配慮は、自然の生態系を保全しつつ、農地の持つ多面的機能や自然環境を維持するよう整備を進める。

8. 本施設の維持管理

本施設の維持管理については、善通寺市土地改良区において管理する。

9. 事業費の総額及び内容

(1) 事業に要する費用

区 分	金 額(千円)	備 考
工 事 費	6,307	
用地買収補償費	0	
測 量 試 験 費	693	10.99%
工 事 雑 費	0	
事 務 費	0	
計	7,000	10a当りの事業費 9,056 円

(2) 資金計画

区 分	金 額(千円)	備 考
補 助 金		
国 補 助 金	0	
県 補 助 金	3,500	
市 町 補 助 金	2,450	事業費の 35%
小 計	5,950	
地 元 負 担 金		
受 益 者 負 担 金	1,050	
借 入 金	0	農林漁業資金 利率 0 償還期間 0 賦課基準 0
小 計	1,050	
計	7,000	

10. 事業効果

区 分	金 額(千円)
作 物 生 産 効 果	6,209
維 持 管 理 節 減 効 果	2,390
走 行 費 用 節 減 効 果	0
そ の 他	0
年 総 増 加 額 計	8,599
廃 用 損 失 額	0

$n : 30$ 総合耐用年数
 $T : 1$ 事業着手から効果発生年数
 $i : 0.04$ 割引率
 資本還元率 : $i \cdot (1+i)^n \bigg/ (1+i)^n - 1$
 農家負担率 T
 建設利息率 : $0.15 \times 0.4 \times 0.065 \times 1$
 農家負担率 : 0.15

還元率 $\times (1 + \text{建設利息率}) = 0.0581$
 妥 当 投 資 額 = 年総増加額計 $\div$ 還元率 $\times (1 + \text{建設利息率})$
 = $8599.35 \div 0.0581$
 = 148,009
 投 資 効 率 = 妥当投資額 $\div$ 総事業費 = 21.1
 ※投資効率は基準値は1.00以上とする。

11. 計画図

(1) 位置図

別紙のとおり

(2) 平面図

別紙のとおり

(3) 標準断面図

別紙のとおり

土地改良事業施行事由書

本地区の1戸当たり平均耕作面積は、77アールと零細で土地が分散しており、生産基盤は未整備である。

水路の整備をすることにより、維持管理を軽減させ、地域農業の振興と生産性向上を図る。

ため池と水田に囲まれた田園地帯であることから、周辺の環境に配慮した整備とする。

位置図

単独県費補助土地改良事業（田中地区）



$S=1:250$ 

